

ありがとう ふるさと納税



令和5年の締めくくりとなる12月。1年を振り返るときさまざまなイベント・出来事が思い浮かびます。
 その中でも、本市へいただいた数々の応援『ふるさと納税』について、お伝えします。

ふるさと納税とは

テレビや新聞などで、しばしば紹介される『ふるさと納税』。

「今は都会に住んでいても、自分を育んでくれた故郷に、自分の意思で、いくらでも納税できる制度があっても良いのではないか」という問題提起から、この制度が生まれました。

「納税」という言葉が使われますが、「寄附」と考えると分かりやすいでしょう。

「寄附」を通じて、自分の生まれた故郷やお世話になった地域などを応援できる制度です。



ふるさと納税の活用事例

- ①親子デイキャンプ ②ウエイトリフティング大会
- ③あいさつ運動 ④高萩まつり ⑤花いっぱい運動
- ⑥イングリッシュキャンプ ⑦地域医療支援
- ⑧地域公共交通 ⑨ビーチバレーボール大会
- ⑩花貫溪谷整備 ⑪穂積家住宅修理 ⑫産業祭
- ⑬消防ポンプ自動車 ⑭アウトドア事業
- ⑮市長杯野球大会

■ 問合せ 企画財政課 ☎ 23-2118

ふるさと納税を 活かして

寄附する人は「どのような分野で高萩市を応援・貢献したいのか」を次の5つから選択することができます。

- 1 災害復興、防災、防犯
- 2 子育て支援、高齢者福祉
- 3 農業振興・観光等の地域産業
- 4 教育、文化、スポーツ活動の充実
- 5 市全体の発展

希望のあった分野に寄附金を充て、『ふるさと納税』を活用して今年もさまざまな事業を実施してきました。

皆さんが知っている、あるいは関係している事業もあるのでは。

『ふるさと納税』が高萩を元気づけていることを知ってほしい。そして、『ふるさと納税』に込められた一人一人の思いに「ありがとう」を伝えたいと思います。

次のページでは、ふるさと納税へのお礼として、高萩自慢の返礼品の一部を紹介いたします。